



『OBG総会の報告』

平成27年2月15日、専修大学体育会テニス部OBG総会が、多数のOBGの参加により開催され、下記の新役員が選出されました。

会長： 牧野文則（留任）

副会長 兼G.M.： 鈴木崇司（新任）

幹事長： 濱野雄三（新任）

監督： 草野貢二（新任）

※中村副会長、尾上G.M.兼幹事長、岡監督は退任致しました。

『H26年度総括』

OBG会長 牧野 文則

平成26年はテニス部にとって創部以来最もつらくむなしさを感じる年となりました。

昨年度昇格した男子部が1部から2部へ降格となり、さらに4年生が引退し新体制となった後、現役と監督の信頼関係が崩れ岡監督は辞任することになってしまいました。

そのような事態の打開について平成27年2月にOBG総会を開催し、善後策を協議しました。OBG会の幹部として副会長の役割を担ってきた、中村君と尾上君は監督を擁護できなかったことが理由で退任しました。本来OBG会長である私も辞任すべきでしたが、体制の立て直しのため留任しました。尾上君は現役のゼネラルマネージャーの役割も担っていたので、岡監督とあわせ、この時点で現役を直接サポートするOBGはいなくなりました。

しかし監督不在の体育会での部活動はあり得ないため、OBの草野さんに監督をお願いすることにし、併せて静岡のOBの鈴木崇司君がOBG会副会長、同期の浜野君を幹事長として指名し総会で承認されました。

平成27年度になってからは幾分落ち着いてきました。鈴木副会長には新人スカウトため、ゼネラルマネージャーの役割も担っていただくことにしました。今は部としての活動が正常に戻りつつある状態です。

今後の問題としてはやはり金銭的なものになります。草野監督にはほとんどボランティア状態で現役の練習をみてもらっています。プロテニスプレーヤーである草野さんに必要経費さえ支給できない状態は問題です。OBGの皆様におかれましては経済的な支援を是非お願いします。OBG会費は口座引き落としが導入されています。まだ手続きがお済みでない方はお早めをお願いします。また余裕のある方は寄付金もお願いします。入金先等は会報の最後に記載しています。OB・OGの皆様の更なるご支援をよろしくお願いいたします。

OBG会の目的は会員相互の親睦であると考えています。今後もOBG相互に連絡を取り合い、テニス部に関心を持っていただきたいと思います。

以上

『2014年男子部総括』

専修大学 経済学部 教授
専修大学 テニス部 部長
徳田 賢二

OB、OG各位の日頃のご支援、応援を感謝申し上げます。

我がテニス部の学生たちは、文武両道、勉学との両立を図りつつ、テニスに集中することで、自分を磨き、高めることに励んでいます。大学としてはOBG会と共同で、彼らが勉学、テニスに集中し、悔いのないテニス生活を送り、将来へのキャリアを開いてくれるように全力でサポートしたいと考えています。

2014年度は残念ながら、昇格した一部から降格することとなってしまいました。試合に出場した部員はもちろん、応援に回った部員も力を合わせての結果でしたが、翌年1部復帰に向けて気持ちを新たにすることは間違いありません。長年指導を行ってきた岡洋一郎監督は今年1月に退任されましたが、その後は草野貢二先輩にお願いすることとなり、復帰に向けて一丸となっているところです。

OBG会の皆様におかれましては、お忙しいこととはと思いますが、応援、ご支援をお願いする次第です。皆様の後押しがテニス部の力です。

徳田賢二

『2014年総括』

専修大学 文学部 教授
専修大学女子テニス部 監督
平田 大輔
GM 佐藤 雅幸

OB、OG各位の日頃のご支援、応援を感謝申し上げます。

今年は10名と部員の少ない中でのスタートでした。しかし、それが選手の責任感につながったかと思えます。また、リーグ戦は主力の1名が出場できない中、1、2年生が頑張ってくれました。これは来年に繋がるものですが、上位3チームとの結果を真摯に受け止め、この差は何なのかを選手自身がしっかりと考えていけるようにしていきたいと思えます。

卒業する4年生は、卒業後のテニスに関わっていきます。大学4年間テニス部で経験したことを社会人になっても発揮して専修大学らしさを出して頑張ってもらえればと思えます。新入生は来年度7名が入部予定でいます。久しぶりに14名という人数で切磋琢磨して頑張っていきたいと思えます。

新体制では王座に選手として出場した学生はいませんが、これまでの経験を下級生に示し、今年こそは王座に出場し、優勝すること、個人においても学生の試合だけでなく全日本、世界を目指す選手になって欲しいと思えます。そのためチーム 全員で団結し、練習に励んでいきたいと思えます。

OB、OGの方々、父兄の皆様、応援ありがとうございました。来年度も応援のほどよろしくお願ひします。

平田大輔

『リーグ戦に向けて』

専修大学テニス部監督 草野 貢二
専修大学テニス部GM 鈴木 崇司

梅雨の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
今年度より、新監督、新GMとして部運営を託されましたが、日々精進の連続です。
戸惑いと経験の浅さを認識しつつもお世話になった専修大学テニス部のために微力ながら力になりたいと大役を引き受けました。人生の中でも、これだけ純粋にテニスに打ち込める貴重な時間を経験している学生を指導しなければならない重責を感じつつも、過去にとらわれず、他校からも目指される日本一のクラブを基礎から作り上げる覚悟です。
現在、300余名いるOBGの皆様におかれましては、是非とも未熟な我々にご支援頂きたくお願い申し上げます。

学生には、ただ単にテニスで勝つためだけではなく、勉学や規律正しい生活、仲間との絆等々様々な体験を通じ、人としての成長を高められる4年間にしてほしいと切に願います。
今秋からいよいよ関東大学テニスリーグが始まります。特に4年生は学生最後の試合となります。去年は残念ながら2部降格という悔しい結果に終わりましたが、今期、4年生を中心に1部復帰に向け懸命に練習していますので必ずやリベンジを果たしてくれるものと確信しています。まずは、「練習をお守り」にして試合に臨めるよう、普段の生活、練習から気を引き締めてまいります。

専修大学テニス部には、素晴らしい先生方、スタッフ、仲間、そしてOBGがいます。多くの人間が関わり、長い歴史の中で培われた団結力が専修大学テニス部の強みだと自負します。

どうかOBGの皆様には、リーグ戦の応援に是非とも足を運んでくださるよう、そして4年生の学生最後の雄姿にエールを送ってくださいますようお願い申し上げます。

以上

『リーグ戦に向けて』

男子テニス部 主将 矢崎 頼

いつ日頃から温かいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。
今年度男子テニス部主将を務めさせていただいている矢崎頼と申します。
今年度は1年生を5名迎え、計24名体制になりました。

昨年度は私たちの力不足で残念ながら2部リーグに降格してしまいました。今年度は草野新監督のもと、再び1部リーグ復帰という目標を掲げ、赤坂トレーナーやOBの方々のご指導をいただきながら個々のレベルアップに取り組んでおります。
現在ではリーグ戦を見据え、課題であるダブルス練習に重点をおき、練習をしております。

今年度必ず1部復帰を果たし、今後も1部の舞台で戦っていけるよう部員一同頑張っていきますので、今後ともご指導ご声援のほど宜しくお願い申し上げます。



『リーグ戦に向けて』

女子テニス部 主将 入江 真子

いつも温かいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

女子テニス部主将の入江真子と申します。

今年は新1年生が7名入り、現在14人体制で部活を行っております。

本年度のリーグ戦に向けて話し合った結果、女子テニス部の目標は、「王座出場」となりました。

昨年の王座優勝から王座出場に変更した理由として、私たちの代でまだ一度も王座の経験はなく、大きな目標を持つことも大切なことではありますが、今、目の前にある課題を一つずつクリアしていくという意味で、この目標を設定致しました。王座に出場するためには、現在9連覇をしている早稲田大学や、年々実力を上げている慶應義塾大学を倒さなければなりません。

そこで、私たちの目標である「王座出場」を実現させるために、練習体制を改め、練習量やトレーニング量、ミーティングの機会を増やし、また、部活外でも各自でオフコートトレーニングを義務付けるようにしました。

代々先輩方が築き上げてくださった物を決して無駄にしないように、今年こそチーム一丸となり、絶対に王座の切符を手に入れます。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



『OBG会費振込のお願い』

自動引き落としの手続きをされてない方は、振込をお願い致します。

OBG会費 (1年)

OB ￥10,000 (1口以上お願いします。)

OG ￥5,000 (1口以上お願いします。)

OBG会費及び寄付金の振込先

みずほ銀行 新百合ヶ丘支店

店番号 393 普通口座番号 1027831

専修大学テニス部OB会 牧野 文則様

OBG会費は自動引き落としを導入しています。

まだ未手続の方は下記までご連絡をお願いします。

申し込み用紙を担当者よりお送り致します。

濱野雄三

E-MAIL: y-hamano@ya2.so-net.ne.jp

携帯番号: 090-3518-6971